

2 目標達成計画

事業所名： グループホーム きらら

作成日： 令和6年12月26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	運営推進会議の参加者が固定され、マンネリ化がみられる。	・地域に向けた情報発信。 ・運営推進会議の内容の工夫。	・地域に向け、『きらら通信』などで活動状況をお知らせする。運営推進会議を活用し、地域の回覧板の活用ができないかを検討、依頼する。個人情報使用同意書に相違がないかを確認し、活用する。 ・会議の議題に、防災や防犯を取り入れ、消防や警察などに参加の要請を行うとともに、会議開催の時間や場所、参加者の工夫を事業所内及び法人で検討する。	12 か月
2	11	その都度、職員の個人面談を行っているが、改めて機会を設けて面談の機会を作る。	・年1回程度、面談の機会を設ける。	・年間計画に面談を設定する。	12 か月
3	11	管理者、ケアマネ、看護職員、介護職員を、一人の職員が兼務し、負担が大きくなっている。	・法人と事業所内で、業務や役割の分散について話し合いを設け、業務負担の軽減を図る。	・法人運営会議などを活用し、体制の在り方について話し合いを行う。 ・固有業務の内容を事業所内で共有し、職員それぞれのスキルに合わせ業務分担の見直しを行う。	12 か月
4	13	職員の意欲や要望をくみ取り、外部研修等への参加などでスキルアップに取り組む。	・経験等を考慮した上で研修を選定し、参加を計画に組み込む。	・年間計画に研修受講予定を組み込み、個々のスキルアップを図る。 ・研修参加を通して、他施設との交流を図る。	12 か月